

本号の主な内容

2~3面 ☆平成30年第3回定例会
代表質問(要旨)／一般質問(要旨)
☆新監査委員の紹介

4面 ☆各党派等の議案への賛否
☆国会・政府への意見書(要旨)
☆平成29年度各会計決算特別委員会委員名簿
☆平成29年度公営企業会計決算特別委員会委員名簿
☆都議会提供テレビ番組のお知らせ
☆平成30年第4回定例会の予定

No.329

都議会だより

東京都議会広報課

平成30年(2018年)11月10日発行
☎ 163-8001 新宿区西新宿2-8-1
☎ (03) 5320-7126 FAX (03) 5388-1779
https://www.gikai.metro.tokyo.jp/



武蔵野の森総合スポーツプラザ(調布市)

平成30年 第3回定例会の概要

平成30年第3回定例会は、9月19日から10月5日まで17日間の会期で開催されました。

初日、小池知事の所信表明が行われ、首都・東京を守るための備えに万全を期すという決意の下、引き続き災害に強いまちづくりを推し進めるとともに、自助・共助・公助の連携による防災力の向上を図っていくと述べました。その後、名誉都民3名の選定について同意議決されたほか、議員提出議案「地方法人課税の見直しに関する意見書」が可決されました。

9月26、27日には、各党派の18人により、都政全般に対する知事等への代表・一般質問が行われました。質問終了後、知事提出議案37件と議員提出議案2件が所管の委員会に付託されるとともに、平成29年度の各会計歳入歳出決算と公営企業各会計決算が、それぞれ設置された特別委員会に付託されました。また、人事案1件が同意議決されました。

9月28日から10月3日までの間には、各常任委員会が開かれたほか、公営企業委員会・財政委員会連合審査会が開催され、付託議案の審査等が行われました。

最終日の10月5日には、討論・採決等が行われ、知事提出議案37件が各委員会報告のとおり可決されたほか、追加提出された人事案2件が同意議決されました。議員提出議案では、条例案2件が否決されました。また、「私学振興に関する意見書」等意見書2件が可決され、閉会となりました。

審議した案件とその結果

◆本定例会に提出された案件

〈知事提出議案〉

条例	13件	(可決)
契約	18件	(可決)
事件	5件	(可決)
諮問	1件	(棄却すべし)
人事	6件	(同意)
決算	2件	(継続審査)

〈議員提出議案〉

条例	2件	(否決)
意見書	3件	(可決)

◆決定した請願・陳情

請願	5件	不採択 5件
陳情	16件	採択 2件 一部採択 2件 不採択 12件

可決した主な案件

◆東京都名誉都民の選定

東京都名誉都民条例に基づき、知事から次の三名の方々が提案され、同意しました。(以下、敬称略。年齢は議決日現在)

奥山 峰石(81歳)
金工 鍛金家

笹本 恒子(104歳)
写真家

美輪 明宏(83歳)
歌手、俳優、演出家

◆東京都オリンピック憲章にうたわれる 人権尊重の理念の実現を目指す条例 (新設)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市として、いかなる種類の差別も許されないという、オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念が広く都民等に浸透した都市となるため、必要な取組を推進するものです。

代表質問

要旨 9月26日



増子ひろき (都ファースト)

防災事業の緊急総点検の意義は待機児童解消に向け施策を加速

【防災】①度重なる災害の教訓を踏まえた緊急総点検の意義と今後の取組は。②区市町村庁舎の一刻も早い非常用電源の整備を後押しすべき。③避難所における聴覚や視覚に障害を持つ方々への対応についての取組は。

知事 ①点検の結果、事業化を図る12分野の取組を公表。緊急性の高いものについては補正予算の編成も視野に入れる。②少なくとも72時間の非常用電源を確保する方策を区市町村と協議。予算上の措置を含めて支援を行う。福祉保健局長 ③3月に避難所管理運営の指針を改定し、障害の特性に応じて必要となる配慮の具体的事例を盛り込み区市町村に周知。【学校施設における冷房設置】体育館を含め迅速に進めるべきと考える。都の見解は。教育長 体育館は、都立高校で整備を速やかに進め、公立小中学校でも区市町村を支援。【2020大会とその後の東京】①人権尊重の理念の実現を目指す条例の制定と取組は。②就労困難者について総合的に就労を進めることが重要。見解は。③長期化、高齢化したひきこもりへの支援は。④首都高日本橋区間の地下化はまちづくりと連携し進めるべき。知事 ①人権に関する不当な差別を許さないとの姿勢を国内外に対して明確にし、啓発、教育等の人権施策を総合的に実施。②全ての都民の就労を応援する新たな条例の制定を検討。③福祉、保健・医療、雇用、教育等の分野の連携を進め、本人や家族への支援を推進。都市整備局長 ④まちづくりとの連携を踏まえた計画案を基に地下化実現に向け取り組む。【ダイバーシティ政策】①知事任期の折り返しとして、これまでの待機児童対策の取組結果を踏まえた今後の取組は。②東京都子供への虐待の防止等に関する条例の基本的な考え

方の重要な視点は。③都が実施した性教育実施状況の調査結果を踏まえるように推進する。④消費者から中小事業者への悪質ワレームについて、知事の認識は。⑤誰もが活躍できる東京の実現の観点から国有財産である旧こどもの城の用地を積極的に活用すべき。知事 ①東京都待機児童対策協議会を活用し、2019年度末までの待機児童解消に向け保育サービスの整備を加速する。②虐待の未然防止、早期発見・早期対応、子供とその保護者への支援、人材育成の4つの視点で整理。④クレームの実態を調べきめ細かな対応を行い企業の労働環境と経営をしっかりと支える。⑤建物を含めた活用の可能性を検討するよう指示。早期の取得に向け国との協議を進める。教育長 ③性教育の手引を改定するとともに、産婦人科医を講師とするモデル授業を実施。【スマートシティ・東京】電気自動車の普及促進には補助の強化が必要。取組は。知事 2030年の都内の乗用車の新車販売におけるゼロエミッション・ビークルの割合を5割にする目標に向け新たな支援策を検討。【森林づくり】全国育樹祭や森林環境譲与税を踏まえ、長期的な視点についての所見は。知事 長期を見据えた東京の森林の将来展望、東京フォレストビジョンを取りまとして、森林の将来の姿を育樹祭を契機に広く発信。【税制改正】地方税体系の根本的な見直しを求め、知事自身が先頭に立ち活動を行うべき。知事 東京と日本の成長を考える検討会で議論を積み重ねている。自ら先頭に立ち、都の主張を都民に発信し国や地方に理解を求める。



伊藤じゅんいち (公明党)

学校体育館への空調整備を急げマイタイムラインの呼びかけを

【防災対策】①学校体育館への空調整備を急ぐべき。②通学路に面した民間プロック塙の安全性確保に向け対策を。③災害拠点連携病院の非常用電源の確保を進めるべき。④逃げおくれゼロの実現を目指しマイタイムラインづくりを後押しする取組を展開していくべき。知事 ①都立特別支援学校に加え、都立高校で設置を速やかに進める。公立小中学校は補正予算の編成等で区市町村を支援。②耐震改

修のパンフレットを活用した普及啓発に加え、区市町の助成制度等を情報発信。緊急性の高いものは補正予算の編成も視野に対応。③自家発電装置の状況等の詳細調査を実施。結果を踏まえ機能強化に向けた支援を早急に検討。総務局長 ④住民参加型ワークショップの場で作成を支援。今後は幅広い世代が簡単に作成できる独自ツールを開発し、広く提供。【人権尊重条例】新たな人権課題についても、条例により位置付けて施策を推進する検討を。知事 国内外の情勢変化に応じて条例化も検討する等、的確に課題に対応しながら、多様な人々の人権が尊重される都市東京を目指す。【児童虐待防止】①計画的な児童福祉司と児童心理司の人員配置を条例に明記すべき。②在宅子育て支援に取り組む区市町村を支援すべき。知事 ①児童相談所の体制強化も条例に規定する考え。虐待に的確に対応する人員を確保。福祉保健局長 ②30年度から、必要に応じてシヨートステイが利用できるよう当日受け入れが可能な体制を整備する区市町村を支援。【工業用水道】関係各局が連携・協力し合う体制を整え支援策の詳細を詰めていくべき。財務局長 今後行っていく支援内容や対象の検証等も見据えて、庁内横断的な体制を整備。【住宅確保要配慮者】居住支援法人を利用する際の費用負担の緩和等、効果的な支援策を。都市整備局長 関係者間と連携しセーフティネット住宅の登録促進に向け対応策を検討。【千客万来施設用地】2020大会期間中、被災地の復興イベントを展開し、盛り上げを。知事 観光の振興等、様々な施策のPRに活用。被災地の復興イベントについても検討。



吉原 修 (自民党)

人権条例案の工程は拙速工業用水道廃止の結論を出すな

【知事の姿勢】パフォーマンス優先の2年間で、実効性ある都政運営に努めるべき。知事 東京大改革と都民ファーストを信条とし議会と議論を交わしながら都政運営に邁進。【税制改正】どのように取り組むのか。知事 与党税制調査会のメンバーや都選出国會議員への要請等、最後まで全力を尽くす。【市場移転】10月6日午後から10日までに、

スケジュールどおり引越は終了するのか。中央卸売市場長 引越しルートの警備体制の構築やシャトルバスの運行等の準備も整えており、業界と連携して期間内で確実に実施。【人権条例】①条例案検討ではなぜ審議会を立ち上げず、国の取組を見極めて慎重に取り組まなかったのか。②不当な差別的言動の解消と、憲法19条、21条との関係性について、また、審査会の調査権の根拠について見解は。知事 ①条例案の概要の公表後、議会での議論やパブリックコメントを踏まえ、区市町村への情報提供を行い条例案を提出。②表現の自由への配慮が不可欠なため条例に明示的に規定。地方自治法の規定により審査会を設置。【地下水の揚水規制】将来に向けた地下水の把握と、揚水規制のあり方について見解は。知事 現行の揚水規制を継続し、有識者にも諮りながら地下水の実態把握を進めていく。【工業用水道事業の廃止】国との協力なくして結論を出すべきでない。協議状況と今後の見解は。知事 国は、都の廃止が決定した以降に協議するとの見解。今後、国と十分に調整を行う。【中小企業支援】プレ承継といった事前策等も取り入れ、事業承継に向けた支援の充実を。産業労働局長 会社合併の費用助成やファンドを活用し、資金と経営ノウハウを提供。【観光振興】都内タワシの多言語対応タブレットの更なる導入に向け取組を進めるべき。産業労働局長 30年度、導入支援を開始し、外国人旅行者の受け入れ環境の向上を図る。【教育】①特別支援学校の看護師確保については看護協会等との連携が有効。見解は。②保育所の保育料が無償化される中、私立幼稚園も保育料の保育者負担の軽減に努めるべき。教育長 ①職能団体と連携し看護師の確保に努め、安全かつ適切に医療的ケアを実施。生活文化局長 ②区市町村の保護者負担軽減事業を支援。国の動向を注視して対応を検討。



とくとめ道信 (日本共産党)

豊洲市場の安全宣言は撤回を都民施策の充実に全力を

【豊洲市場】地盤沈下によるひび割れの事実を公表しなかった都の対応は適切か。知事 安全性や市場業務に支障がないとして情報提供しなかったが、丁寧な対応を行うよう指示した。開場までに必要な補修を実施。【認知症対策】切れ目なく支援する取組を。知事 認知症支援コーディネーターの配置や医師等に相談できる拠点づくりを取り組む区市町村を支援。今後とも施策の充実を図る。【小中学校の教員不足】①あつてはならない事態だと思いが、知事の見解は。②30年度当初、東京全体での教員の欠員は何人だったか。知事 ①教員の確保が必要。教育委員会と力を合わせ、教員を目指す若者にとって東京の公立学校が魅力あるものとなるよう取り組む。教育長 ②4月6日の時点で小中学校合わせておおよそ280人の不足が出ている。【土砂災害】避難所等の中には警戒区域内に建てられているものがある。対策が必要。東京都技監 砂防事業については避難所や要配慮者利用施設の有無を調査し計画的に実施。【体育館の冷房化】直ちに取り組むべき。知事 都立高校の体育館への整備を速やかに進める。公立小中学校の体育館でも整備が進むよう、補正予算を編成し区市町村を支援。【オスプレイ】横田基地に正式配備されることの危険性を、知事はどう認識しているのか。知事 事故の発生等、基地周辺住民の皆様が不安を感じていることは承知している。【関東大震災における朝鮮人虐殺】歴史の事実であり重大な人権侵害だと認識しているか。知事 様々な内容が史実として書かれていると承知。何が事実かは歴史家がひもとくべき。【再質問・豊洲市場】マンホールから水が噴き出す事態が発生。把握している事実は。中央卸売市場長 地下水管理システムの送水管の中から空気を抜くための弁に付着物が挟まり水が溢れた。既に対処は完了している。



藤井ともり (立憲・民主)

水害に対する備えの見直しを虐待死ゼロを知事は宣言すべき

【水災害】円滑な避難に結びつく訓練の実施等、水害に対する備えを抜本的に見直すべき。総務局長 区市町村と合同で風水害対策訓練を実施。仮想現実機能を活用した普及啓発等、適切な避難行動に結びつく取組を推進。【児童虐待防止】都として虐待死ゼロにすることを知事自身が宣言すべき。見解は。知事 地域の関係機関と連携しながら、全ての子供を虐待から守るため、全力で取り組む。【派遣労働者の雇用】法改正の趣旨である雇用の安定化を後押しする取組を行うべき。産業労働局長 11月にトレーニングチャンネルを活用して制度の周知を図ることに加え、東京労働局と連携し電話による特別相談を実施。

一般質問 9月27日 要旨



西角みおる (都ファースト)

災害時にドローンの活用を京王線の通勤時の速達性向上を

【災害】ドローンを有効活用すべき。取組は。消防総監 胆振東部地震で使用した結果を踏まえ、多様化する災害や東京2020大会の警戒も見据え、有効な活用方を検討する。【通勤混雑緩和】京王線の通勤時の速達性向上は真っ先に取り組むべき課題。見解は。都市整備局長 連続立体交差事業の状況や需要の動向を見据え、適切に対応していく。【八王子駅ホームドア設置】JRの計画では2032年度。遅くとも2025年度までに。都市整備局長 整備の加速を鉄道事業者に働きかけるとともに国や地元市と連携して支援。

【略称説明】都ファースト…都民ファーストの会 東京都議団、公明党…都議会公明党、自民党…東京都議会自由民主党、日本共産党…日本共産党東京都議会議員団、立憲・民主…都議会立憲民主党・民主クラブ、かがやけ…かがやけ Tokyo、青少治安本部長…青少年・治安対策本部長

*については、用語解説をご覧ください。



清水 やすこ
(都ファースト)

都民が迅速な行動をとれる 土砂災害対策への取組を

〔土砂災害対策〕 迅速な行動をとれる取組を。知事 避難所の確認等について、地域住民向けの防災講習会を開催する等、取組を拡充。
〔加算税等のペナルティー〕 監理団体では5年間で2300万円発生、公営企業会計でも10年間で約20億円の修正申告と3億5400万円が発生。対策を要する。
総務局長 今後、適切な処理を働きかける。
〔固定資産税の申告期限見直し〕 働きかけを。主税局長 国も関与する研究会の見直し案では電子申告の場合に限り決算日から2カ月以内とする新方式を選択できる。検討を後押し。



菅野 弘一
(自民党)

品川駅周辺地区のまちづくりは 東京大会を見据えたテロ対策を

〔品川駅周辺地区〕 国際ビジネス拠点としての品川駅周辺地区のまちづくりは、地域課題を解決するのかが、都市整備局長 MICE機能の導入や歩行者ネットワークの整備等で魅力ある拠点を形成。
〔東京DMAT〕 活動を支える都の取組は。福祉保健局長 装備品や訓練等は東京DMAT運営協議会で常に見直し、活動支援を充実。
〔テロ対策〕 都営地下鉄におけるテロ対策は。交通局長 警備員を増強するとともに新技術に対応したカメラの導入を進め、対策を強化。



斉藤 やすひろ
(公明党)

北京市との教育交流で友好を 在宅訪問教育の充実を図るべき

〔教育交流〕 北京市と包括的な交流協定を締結し、教員や児童生徒間の交流を加速すべき。教育長 北京市教育委員会と覚書の協議を進め、姉妹校の拡大をはじめ多様な交流を推進。

〔在宅訪問教育〕 医療的ケア児をはじめとする訪問籍の児童生徒への充実を図るべき。教育長 ICT機器を活用し、障害の状態等に応じた教育活動の充実に向け検討を進める。
〔いじめの未然防止〕 専門的なスキルを持つ外部人材等と連携した取組を進めるべき。教育長 指導資料等で学校での取組を推進。今後、連絡会での実践事例の周知等で支援。



藤田 りよこ
(日本共産党)

小規模企業への総合的な支援を 訪問看護の充実に向けた取組は

〔小規模企業〕 経営者の高齢化や後継者問題、病気が廃業理由。あらゆる角度から現状を分析し、総合的な支援が必要。知事の見解は。知事 小規模企業は産業活動の基盤を担う貴重な存在。直面する課題をしっかりと受け止めて、そのサポートに万全を期していきたい。
〔訪問看護〕 充実のようにより取り組むのか。知事 訪問看護は在宅療養を支える重要なサービス。充実に向けた施策を推進していく。
〔風水害対策〕 より強力に進めるべき。知事 防災事業の緊急総点検で課題を抽出し、タイムラインの普及拡大等、浸水対策を示した。今後の予算編成で引き続き検討を進める。

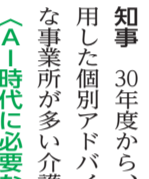


馬場 信男
(都ファースト)

幼稚園と保育所で支援に格差 コンビニ等の成人雑誌の陳列は

〔幼保無償化〕 31年から幼稚園は一部無償、保育所は全て無償という差が生じる。見解は。生活文化局長 国が具体的な制度設計の検討を進めている。都は動向を注視し対応を検討。
〔青少年健全育成〕 コンビニ等で性的感情を刺激する図書類が目につくようにすべき。青少年安全部長 条例に基づき区分し陳列していること承知。今後も適切な運用に努める。
〔都立舎人公園〕 最後の整備となるフィールドラスレチック広場について、現在の取組は。東京都技監 現在、設計に着手。整備を進め、

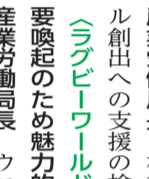
舎人公園の新たな賑わいの創出に取り組む。
〔介護職員の働き続けやすい環境〕 支援を。知事 30年度から、経営コンサルタントを活用した個別アドバイス等、比較的規模の小さな事業所が多い介護業界の人材育成を支援。
〔AI時代に必要なのは読解力〕 育てることに効果のある小中学校の図書館を活用すべき。教育長 学校図書館を活用している実践事例等を収集し、区市町村教育委員会と情報共有。
〔東部低地帯での水害対策〕 命を守る取組は。総務局長 検討会を設置し広域避難場所の選定に関する基本的な条件や鉄道事業者の役割等、課題を整理し対応の方向性をまとめる。



米川 大二郎
(都ファースト)

介護職員の定着率を高めるため 働き続けやすい環境の整備を

〔森林環境譲与税〕 効果的に活用すべき。産業労働局長 林業事業者の多様な経営モデル創出への支援の検討等、東京の林業を振興。
〔ラグビーワールドカップ〕 期間中の観光需要喚起のため魅力的な情報を発信する取組は。産業労働局長 ウェブサイトの開設や海外の旅行博でのPR等で情報発信を効果的に実施。
〔工事の端境期と中期の平準化〕 取組は。財務局長 庁内連絡会を開催し、これまでの状況分析した上で31年度以降の取組を検討。



田村 利光
(自民党)

森林環境譲与税の効果的活用を 建設工事案件の仕事の平準化を

〔省エネ型の家電製品の普及を
一層の情報バリアフリー対策を
加藤 雅之
(公明党)

環境局長 省エネラベリング制度等の取組を推進。省エネ性能の高い機器の普及策を検討。
〔ユニバーサルデザイン〕 都庁職員に対し情報を分かりやすく伝える手法を学ぶ機会を。福祉保健局長 見やすさに配慮した活字の活用が進むよう、職員向けの事務説明会を開催。
〔提出書類の削減・簡素化〕 電子申請の促進を含めペーパーレス化の取組と今後の展望は。総務局長 行政手続の原則オンライン化に向け取り組んでおりサービス向上を一層図る。



藤井 あきら
(都ファースト)

がん患者に対する就労支援を 分倍河原駅の基盤整備に 藤井 あきら (都ファースト)

〔自動運転〕 2020大会を見据えた取組は。知事 法整備や安全性への理解を図る必要があることから、利用者の機運醸成に向けた取組も展開。早期の実用化に向け強力に後押し。
〔難病・がん患者就業支援奨励金〕 周知を。産業労働局長 商工団体等とも連携し、メルマガ配信等で事業者へのPRの強化のほか、新聞や鉄道広告等を活用し、都民に広く周知。
〔分倍河原駅の基盤整備〕 都が関与すべき。都市整備局長 まちづくり検討会に鉄道事業者等とともに参画し、駅とまちの一体的整備について検討。知見を生かし、積極的に支援。

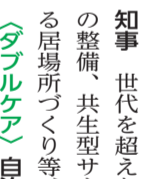


西郷 あゆ美
(都ファースト)

若い起業家に夢を与え後押しを 築地解体工事の丁寧な説明を

〔歴史観光〕 明治維新150年目の節目を迎えるに当たっての 프로모ーション展開は。知事 街歩きツアーの開発やVR映像等を活用した情報発信等、地域の新たな取組を支援。
〔ベンチャー支援〕 宇宙開発等の新分野のビジネスは飛躍のチャンス。強力な後押しを。知事 起業家を幅広く掘り起こし、成長のステージに応じたサポートをきめ細かく行う。
〔築地市場〕 解体工事実施中も丁寧な説明を。中央卸売市場長 住民の方々ともコミュニケーションを図るため、情報提供の継続が必要。

ホームページを活用する等、丁寧な情報発信。
〔地域共生社会〕 施策展開について、見解は。知事 世代を超えた包括的な相談、支援体制の整備、共生型サービスの推進、誰もが集える居場所づくり等、分野を超えた取組を推進。
〔ダブルケア〕 自治体への支援を。福祉保健局長 子供家庭支援センターの体制強化や地域包括支援センターの相談機能強化等により家庭を支える区市町村の取組を支援。
〔学童クラブ〕 待機児童解消と質の向上を。福祉保健局長 施設の新設や改築に係る経費を補助。賃貸物件を活用する場合は賃借料を補助し、質の向上に取り組む区市町村を支援。



後藤 なみ
(都ファースト)

地域共生社会の考え方に基づく 今後の福祉施策の展開は

〔知事の学歴報道〕 カイロ大学卒業に疑念。自身で説明、卒業を示すエビデンスの提示を。知事 卒業は幾度も認めている。
〔福祉型大学〕 障害を抱える若者に首都大学東京が率先して受け入れ、門戸を広げるべき。知事 受験・修学上の配慮、支援をしている。



上田 令子
(かがやけ)

公選法抵触疑いの学歴詐称報道 障害者の若者にも大学ライフを

〔ゼロエミッション・ビークル〕 走行時に二酸化炭素等の排出ガスを出さない電気自動車や燃料電池自動車等のこと。

新監査委員の紹介

清水 やすこ
(西多摩選出・都ファースト)
〔略歴〕
都議1期(平29〜現)

神林 茂
(大田区選出・自民党)
〔略歴〕
都議4期(平17〜現)
公営企業委員会委員長(平21〜22)

会議録・速記録のご案内
本会議・委員会の議事の経過や結果を記録・編集したもので、会期・委員会終了後、おおむね30〜50日(土日及び休日含まず)後に発行されます。都議会図書館(都議会議事堂2階)、都民情報ルーム(都庁第一本庁舎3階)や都内主要公立図書館、都議会ホームページでご覧になれます。
〈問い合わせ先〉 都議会 議事課 ☎(03)5320-7146

「都議会だより」点字版・テープ版・デージー版のご案内
「都議会だより」は、目の不自由な方のために、点字版(エンボス式)やテープ版・デージー版を発行しております。ご希望の方またはお知り合いで希望する方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。
〈問い合わせ先〉 都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

常任委員会(総務委員会)のインターネット中継(試行)のご案内
都議会ホームページでは、総務委員会においてインターネット中継を試行しています。また、録画映像もご覧いただけますので、ぜひご利用ください。
ホームページアドレス <https://www.gikai.metro.tokyo.jp/>
〈問い合わせ先〉 都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

国会・政府への意見書(要旨)

地方法人課税の見直しに関する意見書

地方法人課税の見直しに当たっては、東京都の実情を理解し、都民にとって真に理解や納得を得られる税制度とするよう強く要請する。

私学振興に関する意見書

平成31年度予算編成に当たり、私学教育の重要性を認識し、教育基本法第8条に規定される「私立学校教育の振興」を名実共に確立するため、現行の私学助成に係る国庫補助制度を堅持するとともに、次の事項を実現するよう強く要請する。

- 1 私立高等学校等の経常費助成等に対する補助を拡充すること。
- 2 私立高等学校等における耐震化、省エネルギー設備導入など、施設・設備に対する補助制度を拡充すること。
- 3 より一層の保護者負担の軽減を図るため、私立高等学校等就学支援金制度を拡充改善するとともに、都道府県の行う補助に対する国の支援を拡充すること。
- 4 都道府県の行う私立高等学校等奨学金事業に対する国の支援を拡充すること。
- 5 私立専修学校については、専門課程及び高等課程に対する新たな助成制度を設けること。

白タク行為への更なる対策強化を求める意見書

次の事項について所要の措置を講ずるよう強く要請する。

- 1 白タク行為に該当するようなライドシェアは、利用者の安心・安全に極めて大きな懸念があり、さらに、改正タクシー特措法の意義を損なうことが危惧されるため、十分慎重に対応すること。
- 2 道路運送法違反である白タク行為に対し、更なる対策強化を行うこと。

平成30年第3回定例会 各会派等の議案への賛否		○賛成 ×反対										審議結果
件名	会派等名 議員数	都	公	自	共	民	か	無所属 維	ネ	結果		
		53	23	23	18	5	2	1	1			
知事提出議案												
新設	東京都オリンピック憲章にうたわれる人権尊重の理念の実現を目指す条例	○	○	×	○	○	-	○	○	可決		
	東京都石油コンビナート等防災本部条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	可決		
条例 一部改正	特別区における東京都の事務処理の特例に関する条例/市町村における東京都の事務処理の特例に関する条例/土地収用法関係手数料等に関する条例/東京都立学校設置条例/東京都都市整備局関係手数料条例/東京都建築安全条例/東京都介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営の基準に関する条例/東京都児童相談所条例/東京都消防関係手数料条例	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
	東京都工業用水道条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可決		
契約	境川金森調節池工事その2請負契約	○	○	○	×	○	○	○	○	可決		
	産業交流拠点(仮称)及び八王子合同庁舎(30)新築工事請負契約/都立府中東高等学校(30)校舎棟ほか改築工事請負契約/東京消防庁本町待機宿舎(30)改築工事請負契約/都営住宅30H-101東及び30M-103東(北区田端新町一丁目)工事請負契約/都営住宅30H-101西(世田谷区北烏山二丁目)工事請負契約/東京体育館(30)改修工事その2請負契約/東京都立川福祉保健庁舎(30)改築工事請負契約/東京消防庁大森消防署馬込出張所庁舎(仮称)(30)改築工事請負契約/都立東大和療育センター(30)改修工事請負契約/東京体育館(30)改修電気設備工事請負契約/都立東大和療育センター(30)改修空調設備工事請負契約/都立東大和療育センター(30)改修電気設備工事請負契約/都立東大和療育センター(30)改修給水衛生設備工事請負契約/都立大島海洋国際高等学校実習船「大島丸」製造請負契約/城北中央公園調節池(一期)工事その2請負契約/中川護岸耐震補強工事(その45)請負契約/綾瀬川護岸耐震補強工事(その29)請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
事件	海の森水上競技場の指定管理者の指定/カヌー・スラロームセンターの指定管理者の指定	○	○	○	×	○	○	○	○	可決		
	夢の島公園アーチェリー場の指定管理者の指定/大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場の指定管理者の指定/東京アクアティクスセンターの指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		
諮問	地方自治法第231条の3の規定に基づく審査請求に関する諮問	○	○	○	×	○	○	○	○	棄却すべき		
人事	東京都監査委員の選任(清水やすこ)	○	○	○	×	○	×	×	○	同意		
	東京都監査委員の選任(神林茂)	○	○	○	○	○	×	×	○	同意		
	東京都名誉都民の選定(奥山峰石、笹本恒子、美輪明宏)/東京都公安委員会委員の任命の同意(北井久美子)	○	○	○	○	○	○	○	○	同意		
議員提出議案												
条例 新設	東京都公立学校施設における冷房機器の整備促進に関する条例/東京都マタニティバスの交付等の助成に関する条例	×	×	×	○	×	×	×	×	否決		
意見書	白タク行為への更なる対策強化	○	○	○	○	○	×	○	○	可決		
	地方法人課税の見直し/私学振興	○	○	○	○	○	○	○	○	可決		

※提出議案と議決結果については、都議会ホームページでもご覧いただけます。
【略称説明】都…都民ファーストの会 東京都議団、公…都議会公明党、自…東京都議会自由民主党、共…日本共産党東京都議会議員団、民…都議会立憲民主党・民主クラブ、か…かがやけ Tokyo、維…無所属(日本維新の会 東京都議会)、ネ…無所属(都議会生活者ネットワーク)
(平成30年10月5日現在)

◎委員長 ○副委員長 ▲理事

けい の 信 (公)	山崎 拓 (民)	おと きた 駿 (公)	まつば 多美子 (公)	関野 たかこ (都)	斉藤 まりこ (共)	柴崎 幹男 (自)	内山 真吾 (都)	藤井 章一 (公)	鈴木 浩一 (自)	保坂 まさひろ (都)	早坂 義弘 (自)
曾根 はじめ (共)	尾崎 あじ (共)	森澤 恭子 (都)	増田 一郎 (都)	つじの 栄作 (都)	あかねがくぼかよ子 (都)	もりすい 浩一 (都)	うすい 光一 (公)	田村 利光 (自)	滝田 やすひこ (都)	鈴木 邦和 (都)	

平成29年度各会計決算特別委員会委員名簿
平成30年9月27日現在 (計23人)

◎委員長 ○副委員長 ▲理事

菅野 弘一 (自)	伊藤 しょうこう (自)	藤井 あきお (都)	古城 まさお (公)	上田 令子 (公)	藤井 ともり (民)	米川 大二郎 (都)	高橋 英博 (自)	とやま 津子 (共)	伊藤 こういち (公)	村松 一希 (都)	おじま 純平 (都)	のじま 純子 (公)	小宮 あんり (自)	馬場 信男 (都)	田の上 いくこ (都)
和泉 なおみ (共)	森村 隆行 (都)	入江 ぶみ (都)	里吉 ゆみ (都)	鳥居 和彦 (公)	上野 和彦 (自)	大場 やすのぶ (自)	清水 孝治 (自)	原田 あきい (共)	龍岡 あり (都)	斉藤 あり (都)	森口 つかさ (都)	奥澤 高広 (都)	小澤 健二 (公)	細田 いさむ (公)	

平成29年度各会計決算特別委員会委員名簿
平成30年9月27日現在 (計31人)

決算特別委員会とは

都議会では、知事から提案される前年度の決算を審査するために、通例として、第3回定例会において各会計決算特別委員会及び公営企業会計決算特別委員会を設置します。

各委員会は、分担事項ごとに、各会計決算特別委員会では3つ、公営企業会計決算特別委員会では2つの分科会をそれぞれ設け、10月～12月にかけて、集中的に審査(説明・質疑・意見開陳・表決)を行います。

第4回定例会本会議において、各委員会の審査の経過と結果が報告された後、各決算の認定について議決します。

平成30年 第4回 定例会の予定

12月4日	開会(本会議)
11日	代表質問(本会議)
12日	一般質問(本会議)
13日～17日	常任委員会
19日	閉会(本会議)

都議会提供

テレビ番組のお知らせ

TOKYOほっと情報

～都議会トピックス～

テレビ東京(地デジ7ch)

11月23日(金・祝)
午前10時05分～10時55分

総務委員会、文教委員会の活動をご紹介します。
(問い合わせ先) 都議会 広報課
☎(03)5320-7124

「都議会PRコーナー」のご案内

都議会PRコーナー(都議会議事堂2階南側)では、都議会に関する情報をパネル、DVD、パソコンなどにより分かりやすく紹介しています。また、都議会関係のパンフレットなどの配布や議事堂の見学案内も行っています。そのほか都議会のしくみや活動状況などを紹介したDVDの貸し出しも行っています。ぜひご利用ください。

(問い合わせ先)
都議会 PRコーナー受付
☎(03)5320-7129

